

自治体病院における経営改革の方向性

政策シンクタンクPHP総研は、地域社会、行政の今を経営の視点でとらえ、あるべき姿へと導く公共イノベーションを推進するため、自治体職員、議員、地域に根差した企業関係者等を対象とした、PHP「公共イノベーション講座」を開催しています。

今回は、自治体病院の人材確保や経営健全化の課題を取り上げ、地域住民に必要な医療サービスを安定的に提供できる医療環境を実現するための自治体病院のあり方について検討します。

【本プログラムのポイント】

地域の福祉の担い手たる自治体病院ですが、医師不足や診療報酬改定など、自治体病院を取り巻く状況は厳しさを増しています。自治体病院が地域住民に必要なサービスを安定的に提供するには、医療人材の安定的な確保や収支の改善など、多面的な改革が必要となります。医師、看護師といった専門職と事務職員が一体となって改革に取り組み、人材不足や赤字経営といった危機からの脱却に成功した自治体病院の事例を参照しながら、これからの自治体病院のあり方を考えます。

- ・ 病院の機能・役割の明確化、地域との連携
- ・ 患者の適切な医療機関選びをサポートするコミュニケーション
- ・ 非財務指標を駆使した経営の見える化
- ・ 医師に選ばれる病院をめざして など

【開催概要】

日時	10月7日(月) 13:00-17:00 (開場12:30)
会場	PHP 研究所 東京本部 中ホール (東京都江東区豊洲5-6-52 NBF 豊洲キャナルフロント) *東京外口有楽町線 豊洲駅 6a 番出口より徒歩 8 分
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ● 地方における自治体病院の位置づけと改革の考え方 〔講演〕 山田花菜 (PHP 総研主任研究員) ● 病院改革の実践事例の共有 〔講演〕 金井歳雄 (川崎市立川崎病院長) 亀井善太郎 (PHP 総研主席研究員 / 平塚市民病院将来構想検討会議座長)

*やむを得ない事情により、講師等が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

【講師略歴】

<p>金井歳雄 (かない・としお) 川崎市立川崎病院長 2013年平塚市民病院長に就任。救命救急センターの設置や病院改革を主導し、平塚市民病院を黒字化に導く。 2019年4月より現職。</p>
<p>亀井善太郎 (かめい・ぜんたろう) PHP 総研主席研究員 / 平塚市民病院将来構想検討会議座長 日本興業銀行(現みずほ銀行)、BCG、衆議院議員等を経て現職。統治機構、財政・社会保障、政策評価分野等を中心に政策研究に取り組み、内閣官房行政改革推進本部参考人(EBPM 推進)等も務める。</p>
<p>山田花菜 (やまだ・かな) PHP 総研主任研究員 人口減少時代における働き方改革や人材獲得と組織の競争力の両立に関する調査研究に携わる。</p>

【参加費】 お一人様 10,000 円(税込み) 当日、会場受付にて承ります。

* ご請求書の発行、その他につきましては、下記までご相談ください。

【お申込】 別紙「申込書」に必要事項をご記入の上、メール、Fax でお申込ください。

* お申込後、ご欠席となる場合には、事前に、下記まで、必ずご連絡ください。

【お問合せ】 講座内容についてのお問合せ (担当: 山田、佐々木) 経理関連のお問合せ (担当: 高倉)

〒135-8137 東京都江東区豊洲 5-6-52 (株)PHP 研究所

Tel: 03-3520-9612 Fax: 03-3520-9653 E-mail: ccpm@php.co.jp

* 電話でのお問合せは、10:00-17:00 の間にお問い合わせください。

